

★風しんの報告が続いています!

■全数把握対象疾患(結核を除く)

五類感染症の**ウイルス性肝炎** 1 人(病型:B 型)、**劇症型溶血性レンサ球菌感染症** 1 人(血清群:A 群)、**水痘(入院例に限る)** 1 人(病型:検査診断例)、**梅毒** 2 人(早期顕症梅毒 I 期 2 人)、**百日咳** 9 人(4 歳 1 人、5 歳 2 人、6 歳 1 人、7 歳 2 人、10 歳代 2 人、50 歳代 1 人)、**風しん** 2 人(病型:検査診断例 2 人)、**薬剤耐性アシネトバクター感染症** 1 人(菌種: *A. baumannii*) の報告がありました。**風しん** は 15 週続けて報告があり、今年の累計は 40 人となりました。詳細は「さいたま市風しん週報」をご覧ください。

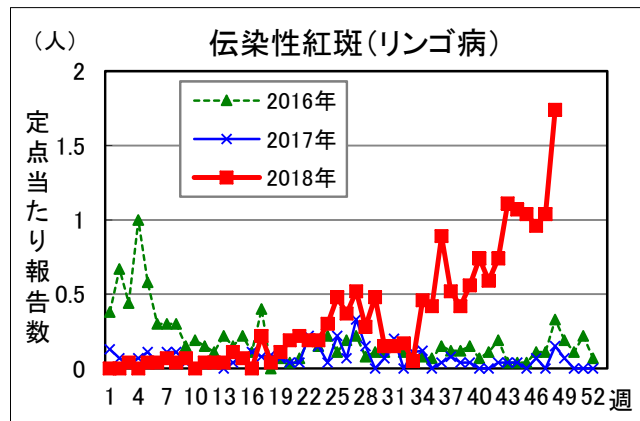
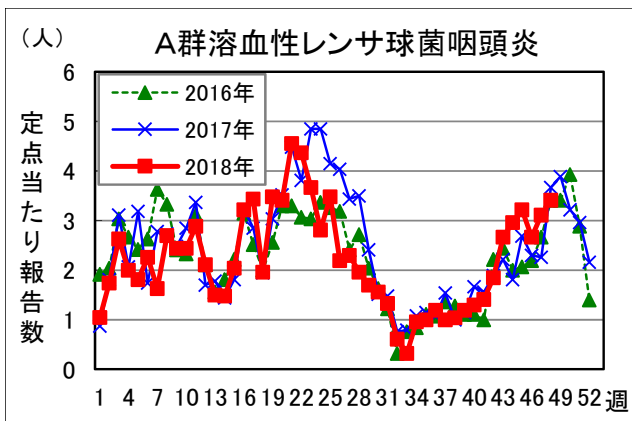
☆梅毒の報告が増加しています!

さいたま市の今年の梅毒の累計は 66 件(診断日集計)となりました。2006 年以降最も報告の多かった昨年を上回るペースでの報告となっています。梅毒は、性的な接触(他人の粘膜や皮膚と直接接触すること)などによってうつる感染症です。早期に治療しないと心臓、血管、脳など複数の臓器の障害につながる場合があります。感染が疑われる場合は、早めに受診しましょう。

■定点把握対象疾患

インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、伝染性紅斑、流行性角結膜炎 の報告が増加しました。

細菌性髄膜炎 の報告が 1 人(5-9 歳)ありました。



■定点当たり報告数表(第48週 12月4日 13:00集計)

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
インフルエンザ	0.32	↑	★
RSウイルス感染症	0.44	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	0.11	↓	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.41	↑	★★★
感染性胃腸炎	10.22	↑	★
水痘(みずぼうそう)	0.52	→	★
手足口病	1.96	→	★
伝染性紅斑(リンゴ病)	1.74	↑	★★★
突発性発しん	0.78	↑	★
ヘルパンギーナ	0.15	→	★

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.04	→	★
急性出血性結膜炎	0.00	→	★
流行性角結膜炎(はやり目)	1.63	↑	★★★
細菌性髄膜炎	1.00		報告数が少ないため表示せず
無菌性髄膜炎	0.00		
マイコプラズマ肺炎	0.00		
クラミジア肺炎	0.00		
インフルエンザによる入院患者	0.00		
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	0.00		

※推移:2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少)

※流行状況:過去5年のデータをもとに、流行の大きさを示します。(小さい ←★、★★、★★★→ 大きい)

感染症発生動向調査 週情報 (患者報告数、定点当たり報告数、年齢階級)

(2018年第48週 平成30年11月26日~12月2日)

	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-
インフルエンザ #1	13	0.32	-	1	1	-	1	-	-	-	1	-	-	3	-	1	2	1	2	-	-	-
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20歳-						
RSウイルス感染症	12	0.44	1	3	5	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
咽頭結膜熱	3	0.11	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	92	3.41	-	-	-	1	5	12	11	16	15	14	4	12	1	1						
感染性胃腸炎	276	10.22	-	8	49	28	26	40	16	18	16	17	13	25	6	14						
水痘	14	0.52	-	-	-	-	3	1	2	3	-	2	1	2	-	-						
手足口病	53	1.96	-	1	13	10	9	8	4	5	2	-	1	-	-	-						
伝染性紅斑	47	1.74	-	-	-	1	4	9	8	13	5	2	-	5	-	-						
突発性発しん	21	0.78	-	3	14	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ	4	0.15	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
流行性耳下腺炎	1	0.04	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-						
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	13	1.63	-	-	1	2	2	2	-	-	-	1	-	-	-	1	2	1	-	-	-	1
	報告数	定点当たり	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-				
細菌性髄膜炎 #2	1	1.00	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
インフルエンザによる入院患者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				

(- : 0)

#1 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

#2 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く

#3 オウム病を除く

流行状況... : 警報レベル、 : 注意報レベル

12月 4日 13:00 集計

全数把握対象疾患届出数(2018年)

類型	疾患名	2018年 第48週 受理分	2018年 累計 ※1	2017年 累計 ※1,2	疾患名	2018年 第48週 受理分	2018年 累計 ※1	2017年 累計 ※1,2
一類	エボラ出血熱	0	0	0	ペスト	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	マールブルグ病	0	0	0
	痘そう	0	0	0	ラッサ熱	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0				
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	0
	結核 ※3				鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0				
三類	コレラ	0	0	0	腸チフス	0	0	1
	細菌性赤痢	0	1	1	パラチフス	0	1	0
	腸管出血性大腸菌感染症	0	32	40				
四類	E型肝炎	0	3	0	東部ウマ脳炎	0	0	0
	ウエストナイル熱	0	0	0	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0	0
	A型肝炎	0	14	3	ニパウイルス感染症	0	0	0
	エキノкокクス症	0	0	0	日本紅斑熱	0	0	0
	黄熱	0	0	0	日本脳炎	0	0	0
	オウム病	0	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0
	オムスク出血熱	0	0	0	Bウイルス病	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	鼻疽	0	0	0
	キャサナル森林病	0	0	0	ブルセラ症	0	0	0
	Q熱	0	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	発しんチフス	0	0	0
	サル痘	0	0	0	ボツリヌス症	0	0	0
	ジカウイルス感染症	0	0	0	マラリア	0	0	1
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	野兔病	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	ライム病	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	リッサウイルス感染症	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	リフトバレー熱	0	0	0
	炭疽	0	0	0	類鼻疽	0	0	0
	チクングニア熱	0	1	0	レジオネラ症	0	11	12
つつが虫病	0	0	0	レプトスピラ症	0	0	0	
デング熱	0	0	2	ロッキー山紅斑熱	0	0	0	
五類	アメーバ赤痢	0	12	16	侵襲性肺炎球菌感染症	0	38	29
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	1	5	6	水痘(入院例に限る)	1	2	4
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	0	14	7	先天性風しん症候群	0	0	0
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) ※5	0	4		梅毒	2	66	67
	急性脳炎	0	22	20	播種性クリプトコックス症	0	0	2
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	破傷風	0	0	0
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	1	0	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	11	8	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0
	後天性免疫不全症候群	0	7	8	百日咳 ※4	9	103	
	ジアルジア症	0	0	0	風しん	2	40	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	6	10	麻しん	0	1	2
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1	1	0
新型インフルエンザ等感染症	規定されている疾患は、現在のところありません。							
指定感染症	該当する疾患は、現在のところありません。							

2018年12月4日 15:00集計

※1 累計は診断日で集計しています。

※2 2017年累計は速報値となっています。

※3 結核は四半期ごとに集計し、感染症情報センターホームページに掲載しています。

※4 感染症法施行規則の一部改正により、2018年1月1日から全数把握対象疾患となりました。

※5 感染症法施行規則の一部改正により、2018年5月1日から全数把握対象疾患となりました。